

各位

公益財団法人日本バドミントン協会
 会長 村井 満
 (公印省略)

2026年度本会検定審査合格用具並びに用器具検定について (通知)

本会主催第1種大会で使用できる用具・用器具は、別添掲載の通りです。

- (1) 第一種検定合格シャトル、検定合格合成シャトル (本会主催第1種大会で使用できるシャトル) は以下の通り。

GFN110	(株式会社ゴーセン)
GFN120	(株式会社ゴーセン)
トーナメント	(ヨネックス株式会社)
ニューオフィシャル	(ヨネックス株式会社)
マスターエース	(株式会社VICTORSPORTS)
NO.1ターニー	(株式会社RSLジャパン)
BAGUS (ブルー)	(A.M.Eシャトルセンター)
エリートトップ	(株式会社落合コーポレーション)
マッチポイント99	(薫風スポーツ株式会社)
シャトルクラブGX	(株式会社シャトルクラブ)
シャトルクラブG	(株式会社シャトルクラブ)
CIAO BRAND ROYAL	(有限会社ハセガワスポーツ)
LI-NING FA+500	(FUNPORT株式会社)
A-WIN CHAMPION	(FUNPORT株式会社)
Sunkalen Top サンカレン トップ	(有限会社福岡スクール)
FINALIST	(有限会社マテリアルクルー)
SKYCROSS GX-I	(ミズノ株式会社)
Aeroplane G1130S	(株式会社ミラン)
MILAN M1101	(株式会社ミラン)
MILAN M-101SP	(株式会社ミラン)
Pro Feather GX	(アイベックススポーツ株式会社)
Pro Feather EX	(アイベックススポーツ株式会社)
CHAO PAI RED	(アイベックススポーツ株式会社)
クロスウインド70【合成シャトル】	(ヨネックス株式会社)
NCS Pro【合成シャトル】	(株式会社VICTORSPORTS)

- (2) 大会使用シャトルは、国スポ、全日本総合大会、S/J、全日本社会人、全日本シニア、全日本ジュニア大会は本会が選択します。その他第1種大会使用シャトルは、主催連盟、開催地都道府県協会が選択します。
- (3) 本会第1種大会で使用するポスト、ラインテープ、得点表示装置、審判台、コートマット、サービス高測定器については検定合格品または認定された用器具検定工場のものであります。製品には検定合格シールが必ず貼り付けされています。
- (4) 本会第1種大会で使用できるウェアは本会審査合格品のみです。アンダーウェアについては、審査合格品ウェアから露出するものについては審査品扱いとします。なお、競技ウェアの下に着用することとして、アンダーウェアのみでの競技はできません。

(参考) 第二種検定合格シャトル (本会第1種大会では使用できないシャトル) は以下の通り。

GFN130	(株 式 会 社 ゴ ー セ ン)
エアロセンサ700	(ヨ ネ ッ ク ス 株 式 会 社)
マスターワン	(株 式 会 社 V I C T O R S P O R T S)
シルバーフェザー	(株 式 会 社 R S L ジ ャ パ ン)
エリートエース	(株 式 会 社 落 合 コ ー ポ レ ー シ ョ ン)
シャトルクラブS	(株 式 会 社 シ ャ ト ル ク ラ ブ)
セミファイナル	(有 限 会 社 マ テ リ ア ル ク ル ー)
SKYCROSS GX-II	(ミ ズ ノ 株 式 会 社)
F222	(L A マ イ ス タ ー 株 式 会 社)
CIAO BRAND WHITE	(有 限 会 社 ハ セ ガ ワ ス ポ ー ツ)

以 上